

訪問看護ステーションさかい 幸朋苑

訪問看護ステーションとは

訪問看護は、看護師・リハビリスタッフが病院の医師やかかりつけ医師の指示のもと、ご家庭を定期的に訪問し、心身の状態に応じた看護ケアやリハビリを行います。できるだけ住み慣れた環境で安心して生活を送ることが出来るよう専門的にお手伝い致します。



ご家族やご本人のお話を聞きながら、体調の変化がないか確認しています



理学療法士による玄関の上りかまち昇降の練習

訪問看護を受けるには

- ①かかりつけの医師（主治医）か、訪問看護ステーション又は介護支援専門員（ケアマネジャー）にご相談下さい。
- ②かかりつけの医師（主治医）が診察の上、訪問看護指示書を発行します。
- ③訪問看護指示書に基づき、訪問看護ステーションから訪問看護の教育訓練を受けた看護師がご家庭に直接伺い、必要な看護を提供いたします。また、急性増悪時・末期の悪性腫瘍・それ以外の終末期で頻回な訪問看護が必要なときにも訪問いたします。

訪問看護のサービス内容

ご自宅で療養生活を送っておられる方の看護を行うサービスです。

療養上のお世話	身体の清潔、洗髪、入浴介助 食事や排泄などの介助・指導
医師の指示による医療処置	かかりつけ医の指示に基づく医療処置 必要時点滴
病状の観察	病気や障害の状態、血圧、体温、 脈拍などのチェック
医療機器の管理及び指導	在宅酸素、人工呼吸器などの管理 カテーテル類管理 在宅中心静脈栄養法の管理 人工肛門（膀胱）の管理 服薬指導・管理
ターミナルケア	ガン末期や終末期などでも、自宅で過ごせる よう適切なお手伝い
褥瘡予防・処置	褥瘡防止の工夫や指導、褥瘡処置
認知症ケア	事故防止など、認知症介護の相談・工夫をア ドバイス
ご家族等への介護支援・相談	介護方法の指導ほか、さまざまな相談対応
介護予防	低栄養や運動機能低下を防ぐ適切な助言

訪問リハビリ^{*}のサービス内容

※訪問看護ステーションからの訪問

訪問リハビリとは？

- 「病院を退院したばかりで体力に自信がない」
- 「最近食事中にムセることが多くなった」
- 「家の外に出ることが困難になった」
- 「自宅の環境に合わせたリハビリをしてほしい」



リハビリ専門職がご自宅を訪問して、一人ひとりの状態や悩みに応じてリハビリを実施します。地域とのつながりを持ちながら安心してご自宅での生活が続けられるよう、住環境整備・福祉用具等の相談事、ご本人はもとよりご家族への心理的サポートも致します。

<訪問リハビリによる主なサービス内容>

- 活動量の低下等による体力低下、関節の拘縮予防と改善
- 寝返り、起き上がり、立ち上がり等の基本動作能力の維持と改善
- 食事動作、トイレ動作、更衣動作等の日常生活活動の維持と改善
- 生活の活動範囲を広げるための屋内・屋外での歩行練習
- 発話機能やコミュニケーション能力の維持と改善
- 嚥下障害がある方に対し、その方に合った食事形態や食べ方のアドバイス
- ご家族への介護方法の指導や、ご自宅での自主訓練メニューの提案
- 福祉用具や住宅改修についての相談やアドバイス

<訪問リハビリのメリット>

- 外出困難な方でもご自宅でリハビリをできる。
- ご本人が普段使っている椅子、机、寝具、トイレ、階段等といった実際の生活の場で、生活に即したリハビリを行なえる。
- 通所サービスや社会参加など、ご本人の生活範囲拡大に向けたきっかけづくり。
- 福祉用具選定や住宅改修等を都度ご本人の能力に合わせて実施、変更できる。
- 日常生活における助言や、ご家族への介助法指導等を実際の生活場面で行なえる。

営業時間

○看護師 毎日 午前 8 時 30 分～午後 5 時 30 分
*携帯電話で 24 時間、365 日連絡がとれ、緊急時は夜間でも訪問します。(契約が必要)

○リハビリ 月曜から金曜日 午前 8 時 30 分～午後 5 時 30 分

利用回数

- 医療保険の方 週3回まで。(ただし、難病の方や癌末期の方については、週3回以上と一日複数回訪問が適用されます)
- 介護保険の方 介護支援専門員と相談されたケアプランにより、それぞれの回数を決定していただきます。

サービス対象地域

境港市全域および近隣（自動車片道 30 分圏内）

利用料金について

詳細はサービスによって異なりますのでお問い合わせください。

■申し込み／お問い合わせ先

訪問看護ステーションさかい幸朋苑

連絡窓口： 矢倉美紀子（看護師） 小原幸照（理学療法士）

〒684-0063 鳥取県境港市誠道町 2082

電話 0859-45-6782（代表）

Fax 0859-45-6818